～ 生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます ～

第 67 回千葉県母親大会 in 安房

－第 31 回安房地域母親大会 共催－

2025 年 11 月 9 日（日）

学生無料

会場：千葉県南総文化ホール 大ホール　　協力会員券：1,000 円

⇒ 一般参加者は TEL 予約またはオンライン Peatix からお申込みください。 QR ▶

申込・問合：090-4096-9303 渡邉・090-2934-1088 笹生　https://chiba-hahaoyataikai-awa.peatix.com

＜受付・開場 9:20＞

＊**房州弁で憲法を！第９条**　9:50～10:00

＊映画『**赤い鯨と白い蛇**』　10:00～11:45

＊**戦跡ガイド**　10:00～/11:00～

館山海軍航空隊 赤山地下壕跡

＜館山市指定史跡＞　※入壕料 200 円は各自払

ガイド：NPO 法人安房文化遺産フォーラム

＊**オープニングライブ：美地（みち）さん**　12:45～13:00

愛と平和を唄う引受けシンガー。障がい児施設の保育士出身。
代表曲『世界中のおかあさん達へ』。新曲『いつも僕の中に』（作詞：ベトナムのグエン・ドクさん）。

＜全体会＞　13:00～15:30

＊**地域報告：池田恵美子**　（NPO 法人安房文化遺産フォーラム共同代表）

「館山まるごと博物館～戦争遺跡と平和の文化」

＊**記念講演：児玉三智子さん**

（日本被爆者団体協議会事務局次長・千葉県原爆被爆者友愛会元会長）

「戦後・被爆 80 年 今 平和の願い新たに、そして次世代に」

＊話し合いのひろば

＊発言のひろば・大会アピール 等

＜母親大会って なあに？＞

広島・長崎・ビキニ環礁と三たび被爆を経験した日本の母親たちが「戦争から子どもを守りましょう」と、世界の女性によびかけて開かれた世界母親大会から 71 年になります。母親・女性の願いの実現、子どもたちの幸せのために、老若男女を問わずいろいろな立場の方が集まり、知恵を寄せあい、励ましあい、明日に生きる勇気を培う話しあいの広場です。

＜児玉三智子さん　プロフィール＞

国民学校２年生（７歳）のとき広島で被爆。差別・偏見・心の痛みを抱えながら、「核兵器をなくせ」と自らの体験を語る活動を続けている。2024 年、事務局次長を務める日本被団協がノーベル平和賞を受賞。千葉県市川市在住。

・お弁当は各自ご用意ください。

★保育あります。（無料・要予約）090-5762-5956 関・080-5094-9830 阿比留または申込フォームから（QR）⇒

主催：第 67 回千葉県母親大会実行委員会　（実行委員長：渡辺京子）

共催：第 31 回安房地域母親大会実行委員会（現地 〃　：齊藤陽子）

後援：千葉県・館山市・館山市教育委員会・南房総市・南房総市教育委員会
鴨川市・鴨川市教育委員会・鋸南町・鋸南町教育委員会

連絡先：千葉市花見川区幕張町 5-417-222 幕張グリーンハイツ 109 号室
TEL/FAX 043-307-9188／090-4096-9303 渡邉・090-2934-1088 笹生

＜安房地域母親大会構成団体＞

・国連 NGO 新日本婦人の会 館山支部/
　鴨川ひまわり班/鋸南やまゆり班
・安房地域女性連絡会
・全日本年金者組合安房支部
・NPO 法人安房文化遺産フォーラム
・安房高等女学校木造校舎を愛する会
・千葉県歴史教育者協議会
・女性自立支援施設「かにた婦人の村」

祝！日本被団協ノーベル平和賞

昨年、日本被爆者団体協議会（被団協）がノーベル平和賞を受賞しました。世界から核兵器をなくそうと訴え続けてきた被爆者の運動が高く評価されたのです。事務局次長の児玉三智子さんはご自分の体験をとおして、若者との対話を続けています。学生は参加費無料ですので、ぜひご家族お知り合い皆さんでご来場ください。

日本列島の頂点に位置する安房地域は、海洋世界と交流・共生し、戦争や天変地異を乗り越えて、「平和の文化」を育んできた歴史があります。平和・交流・共生の精神を、安房から世界に発信し、生命を大切にする教育とまちづくりを進めていきたいと願っています。

赤山地下壕跡 ガイドサービス

10:00／11:00（所要時間 約 40 分程度）

館山海軍航空隊赤山地下壕跡（館山市指定史跡）は、真珠湾攻撃前から建設が始まったという証言があります。網の目状に掘られた約 1.6km のうち、約 250m が公開され、壁面は美しい地層とツルハシの痕跡が鮮やかです。ガイドの案内で、発電室・兵器格納庫・病院壕・奉安殿などを見学できます。

終戦直後には、米占領軍 3,500 名が館山に上陸し、本土唯一４日間の直接軍政が敷かれました。壕内には「USA」と書かれた朱文字が残されています。

【交 通】館山駅からタクシー5 分 または
日東バス or JRバス 10 分「宮城」下車
（館山市宮城 192-2 TEL:0470-24-1911）

＊映画会『赤い鯨と白い蛇』（2005 年制作）

10:00～11:45　南総文化ホール 大ホール

館山の戦争遺跡と古民家を舞台に制作された映画です。タイトルの「赤い鯨」は夕日を浴びた館山湾で訓練する特殊潜航艇を意味し、「白い蛇」は家の守り神と平和を象徴しています。

せんぼんよしこ監督は、安房高等女学校・安房南高校の卒業生です。館山で過ごした少女時代の体験を重ねた役柄を香川京子が演じ、樹木希林や浅田美代子らとともに、戦後 60 年の館山を訪れる物語です。豊かな自然やエネルギッシュな「やわたんまち（八幡宮祭礼）」が、生命輝く美しいストーリーを織り上げています。

【アクセス】
- 東京/新宿駅から高速バス「なのはな号」
- 千葉駅から高速バス「南総里見号」
- 横浜/羽田空港からリムジンバス
- 館山駅東口から徒歩20分/バス・タクシー5分
- 自家用車で館山道富浦ICから10分

南総文化ホール
館山市北条740-1
TEL:0470-22-1811